

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 12 月 11 日作成)

小委員会名	鋼構造耐火設計小委員会		主 査 名：尾崎 文宣 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：井戸田秀樹
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>鋼構造耐火設計指針(第 3 版、2017 年刊行)で残された諸課題を解決するとともに、最新の研究成果を組み込むことで現指針の各種評価法の見直し・改善を図り指針の守備範囲拡大を目指す。</p> <p>初年度：現指針の課題抽出・整理。最新研究成果の調査。 2 年度：現指針の各種評価・設計法の改善、および新評価法の検討。 3 年度：新評価法の具体的検討、次期改定指針の骨子確定。 4 年度：改定箇所を中心とした講習会の企画、次期指針への反映。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	<p>主査：尾崎文宣 (名古屋大) 幹事：新谷祐介 (竹中工務店)、鈴木淳一 (国総研) 委員：井戸和彦 (清水建設)、岡崎智仁 (竹中工務店)、木村慧 (日本製鉄)、河野守 (東京理科大)、高木次郎 (首都大学東京)、西野智研 (京都大)、馬場重彰 (大成建設)、原田和典 (京都大)、平島岳夫 (千葉大)、村上行夫 (JFE スチール)、四元順也 (日総試)、若松高志 (日本防災研究所)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2020 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	2020 年度大会 (関東) 諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 現行指針の改善点と改定指針の目次案などを鋭意検討。防火委員会傘下小委員会との連携も強化し、火災外力側の最新研究成果の反映も可能となった。年度初頭は委員会開催ができなかったが、オンライン開催に切り替えたことで予定していた委員会開催数は達成。2 年度の目標はほぼ達成。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 小委員会の委員数が上限の 15 となったため、今後の委員補充ができない。守備範囲が火災性状から構造耐力評価まで広範囲に及ぶことから将来的には WG 設置で対応し、委員会活動をさらに活性化したい。